

与党民主党のマニフェスト の所感について



沼田喜一議員

◇与党民主党のマニフェストの所感について

【質問】自民党政権から民主党政権に変わり、当初の公約であるマニフェストで、農業の戸別所得補償、高校授業料無償化、高速道路無料、子ども手当、公共事業の削減、普天間問題等様々な意味で国民の関心は高い。これらについて、市長の所感はどうか。

【市長】与党民主党は、自分たちが政権交代を目指した中でマニフェストを作成したが、今その財政的なつじつま合わせが大変な状況にあるように思う。子ども手当の満額支給や、農業の戸別所得方式など、いろいろなことについて見直しせざるを得ない状況にあるのではないかと思う。

◇市の入札制度について

【質問】市外業者が市の入札に参加する場合は、どのような場合か。また、条件や規制はあるのか。他の市の参加条件や規制などを大いに

研究すべきではないか。

【副市長】市内業者の方々では施工できない、もしくは特殊な物品というようなケースである。他市の状況だが、これについては、その性格上公表されていないので実態そのものについてはわからない。



子ども手当の申請の様子

3世代同居事業の 継続を



久保田幸治議員

◇市単小規模整備事業について

【質問】予算に対し申請者が多い場合、限度額以下の補助額になると聞いたが申請年度で補助額が変わるのは公平性に欠けると思うが。

【市長】補助金は打ち切ることなく申請件数が多い場合は補正で処理していきたいと思っている。

◇3世代同居事業について

【質問】視察の際に3世代同居がもたらす良い効果を聞いた。3世代同居世帯と子どもの成長についてどう考えるか。また、ますますの制度の拡充を図り引き続き事業の継続が必要だと考えるが。

【教育長】子どもの成長にとって日常生活の環境が安定していることが一番大切。3世代同居でお互いを尊重し、助け合える家族関係であればより良い子どもの成長が望まれると思う。

【部長】事業効果を検証しながら定住対策全体の中で今後制度の再構築をしていきたいと考えている。

◇出張所の戸籍窓口事務について

【質問】出張所では転出証明書が発行されず不便な思いをした方がいた。住民に不便をかけない約束

で戸籍事務を本庁に引き上げたはずだがこれでは村部を切り捨てることになるが。

【部長】しばらく出張所での事例がなくご迷惑をおかけした。この事例を契機に、より市民サービスの向上につながるよう改善した。

◇村部の検診について

【質問】以前にも同じ質問をし、市民平等に基づき送迎も視野に入れ検討するとの答弁であった。その結果と今後の方針はどうか。

【部長】再度受診計画を見直し、できる限りの配慮をしたい。



検診車による各地区での検診

飯山城跡について



水野晴光議員

◇回遊性のまちづくりについて
飯山城跡について

【質問】第2次アクションプランの案にシンボルを城山と定めているが、目玉となる建物の考えは。

【市長】市内が一望できる櫓のようなものを建設したい。

【教育委員長】2014年築城450年となり整備は大きな意義がある。城門も6つ現存している。史実に照らし調査検討したい。



飯山城跡

・食の提供について

【質問】食事は重要な楽しみ。当市の食についての考えは。

【部長】街中の食事処不足等は承知している。ソフト事業で重点的に取り組み、企業支援事業を活用したい。

◇千曲川防災について

【質問】排水ポンプ車の出動マニュアルは出来ているか。

【部長】千曲川河川事務所が所有しているうちの3台は秋津格納庫に、県では、北信建設事務所飯山事務所に1台配備している。増水時の出動マニュアルは整っている。

【質問】堤外地の巨木、巨石、川面地区の拡幅の早期実現を望む。また、大関橋右岸に野鳥が大繁殖し多量のふんで景観が損なわれる。

【部長】岡山地区の無堤地区解消後に、巨石の除去や、千曲川の拡幅を強く要請していく。巨木除去は早期に行ってもらおうよう働きかけたい。

◇農業問題について

【質問】アスパラの茎枯病、低米価きのこの大増産で農家の明日が心配されるが。

【市長】JAと連携しながら対策を進めていきたい。

法人市民税を

標準税率に



上松永林議員

◇超過課税の見直しを

【質問】昭和30〜40年代の中学校建設の財源として超過税率が採用されたが、事業が終わった現在でも制限税率いっぱいそのまま超過課税が継続している。均等割、法人税割の両方とも超過税率を採用しているのは、県内では、本市など14市町村だけだ。超過課税を見直すべきではないか。

【市長】厳しい財政事情の中で、企業からの法人市民税は大きな力となっている。少なくとも、新幹線飯山駅の開業まではお力添えを

いただきたい。

【部長】中学校建設以後も大型事業に次々と取り組み、財政需要が増大しており、財政基盤の弱い本市にとっては貴重な財源となっている。新幹線駅周辺整備事業完了後、どうあるべきか検討させていただきたい。

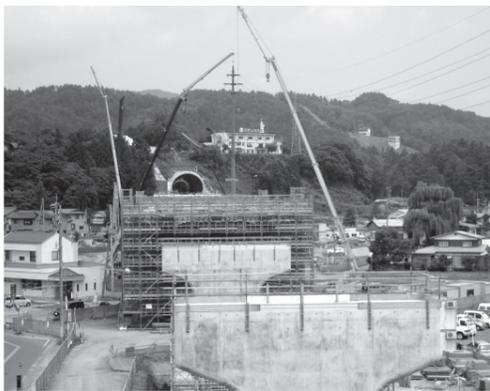
◇超過課税は不足分の補填だけに

【質問】大型事業が新幹線駅周辺整備事業だけになったのだから、多くの大型事業を行っていたときと同じ超過税率というのは問題だ。

◇経済対策としての負担軽減を

【質問】地域経済が疲弊しているときに、均等割の超過課税は企業にとつて厳しい。超過している税率を標準税率に戻すだけで、法人市民税は16パーセントの減税となる。健全財政も必要だが、今は経済対策として標準課税を優先すべきだ。

【部長】7割を国に頼らざるをえない財政状況であり、自主財源を減らすことは考えにくい。



工事が進む新幹線飯山駅周辺